支援プログラム

児童発達支援・放課後等デイサービス　ippo

【ｉｐｐｏについて】

全ての児童指導員が教員免許を持つ、音楽講師。支援学級、幼稚園、保育園などで経験を積んだスタッフなので　毎日専門的な療育を提供できます。社会の変化などに伴う利用者のニーズへ、きめ細やかな対応をするため専門的で質の高い支援体制を行っています。お子さまの心を大切に、また保護者の心にも寄り添えるような居場所であり、心と身体に優しい音楽療育を目指していきます。

【支援内容】

1. 発語リズム　（言語・コミュニケーション）

幼少期はと身体の発達が著しく生活の基礎ができる時期です。特にお悩みの多い「言葉が遅い」「なかなかしゃべってくれない」に対応ができるのが

発語リズム療育です。音楽を使って楽しく行う中で、自然に言葉が発せることを目指しています。

1. 日常生活スキル　（健康・生活）

療育時間の始まりは、あいさつ・健康状態の把握・手洗い・トイレ介助など生活ルーティーンを身につけるようサポートします。

1. 個別療育　（人間関係・社会性）

個々の発達やご家族のニーズ状況を聴きながら個別支援計画を作成する療育内容の中で経験を積み重ね、お友達とのやり取りや他人（スタッフ）など、どう関わっているかを様子見ながら「やりたい」「できる」「たのしい」を目指しています。

➃ 集団療育　（運動・感覚）

リトミックやエイサー等の動きには体幹を鍛える、バランスをとるなどの要素があります（粗大運動）即時反応やお絵描きパズルなど指先を使う作業（微細運動）も同世代のお友達と一緒に取り組むことでやり取りが生まれコミュニケーションスキルを磨くきっかけになったり集団行動のルールを学べることをサポートします。

1. 家族支援・地域連携・移行支援　（認知・行動）

子どもの特性や行動を理解し、保護者の方、地域支援の方々と連携を取りながらお子さまの成長で何を身に着けることが大切なのか療育を通じて社会性を高め自立が出来ることを目指しています。

【療育時間】

　　　個別療育　　３５分～

　　　集団療育　　１時間１０分～

【支援の流れ】

　　お問い合わせ

　　↓

　　体験・見学（初期面談）

　　↓

　　契約

　　↓

　　個別支援計画の作成

　　↓

　　同意を得て療育実施

 事業所名 : 児童発達支援・放課後等デイサービス　ippo

 作成年月日：2024年9月30日

 営業時間 ：月～金曜日　10時～18時　土曜日　10時～16時

 送迎実施の有無 ：送迎なし

 職員の質の向上に資する取組 ：事業所内研修、外部研修に参加し職員内で情報を共有する。

 主な行事等：年に一回発表会を開催。季節に合わせて夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会、親子参観日などを実施。